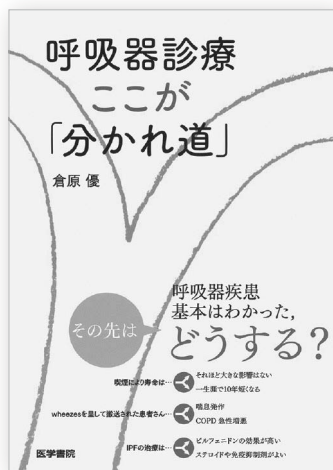




呼吸器診療 ここが「分かれ道」

倉原 優＝著

本体 4,000 円＋税／A5 判・260 頁／医学書院／2015

日常の呼吸器臨床の場で、疾患の診断や鑑別、薬剤の選択、さらには患者からの訴えへの対処法といったさまざまな岐路に遭遇した場合、臨床経験が豊富な医師は、どのような思考回路で、数ある選択肢のなかから自分なりに最適解を導き、診療するのか？ その頭の中を解き明かす。エビデンスに基づいた記述を基本に、終末期医療など意見が分かれる領域についても知識やデータを示す。呼吸器科領域への興味が湧くコラムも多数収載。